



道の駅たのうら

柑橘と潮風の香る道

道の駅「たのうら」は、熊本県下でも最大級の砂浜を擁する海水浴場「御立岬」に程近い、国道3号田浦町大字田浦に平成15年に開駅しました。平成16年には南九州西回り自動車道が整備され、渋滞が緩和するとともに、当駅へいらつしやる方も増えました。

そんな中、平成17年に道守くまもと会議が発足し、その一員として道守花壇の管理・運営を始めました。四季折々に咲く花は、ドライバーの目を楽しませていることと思います。さらに、当駅の玄関前には、田浦特産である甘夏の木と不知火の木が植えてあり、春には真っ白い花が枝いっぱい咲き、やがて小さな実をつけます。秋には実も成長し、寒さを感じるころから黄色く色づいてきます。その他にも敷地内には、ポンカンや晩白柚、清見、レモン、日向夏、スウィートスプリングなど20種類以上の柑橘の木を植えています。これらは常緑果樹ですので、花壇の花が少ない冬場でも緑を楽しむことが出来ます。

今後とも花壇に咲く花々と柑橘の爽やかな香りで訪れる方をおもてなししていければと思います。

(道の駅たのうら

高上慎二)

